



Sasaki Satoshi

さき、さとし（一九六三年）創価大学入学。一
九八九年から二〇〇一年、千
手スワウ大に留学。
一九八二年、創価大学大学院
博士前期課程に入学。卒業後、
カリフォルニア州州立サン
タリタを経て、一九九五年
同課程修了。一九九九年、同
校でマニエスタ大学との合
学院へ進学。同院経営者として
活動中。著書『日本と海外の
定款を管轄流動法人』など。
A人社、ボスニア・ヘルツ
ェゴビナ、ルワンダ等の
の事務所に駐在。（一）
Zambia の専門派遣先
ザンビアにて、二〇〇二年
四山大学大学院で博士課程
二〇〇五年、新潟県へ移住。
転入。二〇〇七年、同県
「医学士学校助成」に関

世界で困っている人のために
自分の経験や学問を役立てたい

新潟大学大学院
医歯学総合研究科
助教・医学博士

佐々木 諭

論

創価大学法学部卒業

医学博士に現在、新潟大
国際政治や経済の世界から
医学博士の大学院で助教を務
める佐々木論さんは、そんな
異色の経歴の持ち主だ。専門
は国際保健学。昨年の学会発
表では「ザンビアにおけるコ
レラ流行のリスク要因解析
で優秀賞、今年は「GIS
(地理情報システム)を活用
した救急隊の最適配置」で最
優秀賞を受けた。

「世界で困っている人のため
に働くことが創価大学で学ん
だ自分の使命と思って仕事を
しているうちに、畑違いのと
ころに来てしまいました。博
士号が取得できたのは、途上
国で医療援助の仕事に携わっ
たことと、その経験と研究を
論文にまとめたおいたことは
大きいですね。努力に無駄は
ないと実感しました」

佐々木さんは、創価大学法
学部から同大学院へと進み、
米カリフォルニア州立大や英

マントチェスター大に留学して、国際政治や開発経済を学んだ。大学院修了後は、医療 NGO「AMDA」に入り、ボスニア・ヘルツェゴビナやルワンダで難民支援に従事。その後、JICA（国際協力機構）の専門家派遣でザンビアに赴任し、コレラなどの感染症の撲滅や子供の健康促進に取り組んだ。

米カリフォルニア州立大や英

マントチェスター大に留学して、国際政治や開発経済を学んだ。大学院修了後は、医療 NGO「AMDA」に入り、ボスニア・ヘルツェゴビナやルワンダで難民支援に従事。その後、JICA（国際協力機構）の専門家派遣でザンビアに赴任し、コレラなどの感染症の撲滅や子供の健康促進に取り組んだ。

「後進の育成に全力を注ぎたい」という佐々木論さん



新潟大学医学部公衆衛生学教室は、GIS（地理情報システム）を活用した感染症の研究では日本でも先駆的な立場にある。インフルエンザの流行解析など有名な鈴木宏教授は、佐々木さんの業績を高く評価し、新潟大学で学位論文がまとめられるよう丁重に指導してくれたという。

創立者である池田先生がお

新潟大学医学部公衆衛生学教室は、GIS（地理情報システム）を活用した感染症の研究では日本でも先駆的な立場にある。インフルエンザの流行解析など有名な鈴木宏教授は、佐々木さんの業績を高く評価し、新潟大学で学位論文がまとめられるよう丁重に指導してくれたという。

創立者である池田先生がお

新潟大学医学部公衆衛生学教室は、GIS（地理情報システム）を活用した感染症の研究では日本でも先駆的な立場にある。インフルエンザの流行解析など有名な鈴木宏教授は、佐々木さんの業績を高く評価し、新潟大学で学位論文がまとめられるよう丁重に指導してくれたという。

創立者である池田先生がお

新潟大学医学部公衆衛生学教室は、GIS（地理情報システム）を活用した感染症の研究では日本でも先駆的な立場にある。インフルエンザの流行解析など有名な鈴木宏教授は、佐々木さんの業績を高く評価し、新潟大学で学位論文がまとめられるよう丁重に指導してくれたという。

創立者である池田先生がお

新潟大学医学部公衆衛生学教室は、GIS（地理情報システム）を活用した感染症の研究では日本でも先駆的な立場にある。インフルエンザの流行解析など有名な鈴木宏教授は、佐々木さんの業績を高く評価し、新潟大学で学位論文がまとめられるよう丁重に指導してくれたという。

創立者である池田先生がお

「国際交流を通して地域に貢献したい」という学生が多い創価大学では、交換・推薦留学から短期の語学研修まで、多彩な留学制度を設けています。交流大学は、欧米をはじめアジア、アフリカなど世界四四四カ国・地域の二〇八大学卒生は、国連関係機関や大使館をはじめ世界各地で活躍しています。

Soka Report | 創立者の軌跡 | 平和・文化・教育の世紀へ 18

創価大学の創立者・池田大作先生は1990年7月、クレムリンで旧ソ連大統領のゴルバチョフ氏と会見（写真）。「火花を散らしながら何でも率直に語り合えよう」という創立者に対し、ゴルバチョフ氏は「昔からの友人同士のような気がします」と答え、対談は和やかな雰囲気

気の中で行われ、日ソ関係、ベレストロイカの現状と意義など幅広く意見交換。この対談でゴルバチョフ氏はソ連の国家元首として初の訪日を明言、世界の大ニュースとなった。その後も両氏は対談を重ね、『二十世紀の精神の教科書』として出版された。

学生のための大学

創価大学
創価女子短期大学

〒192-8577 東京都八王子市丹木町1-236
Tel.042-691-2215 <http://www.soka.ac.jp/>